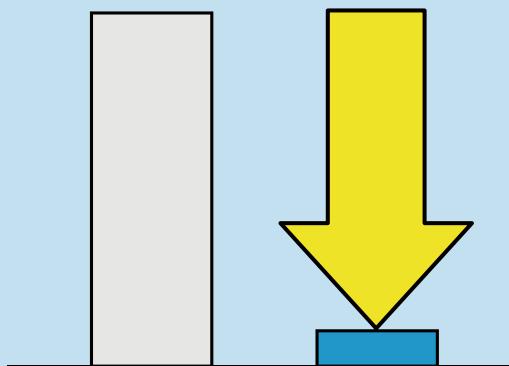


数字でわかる 物品管理システム導入効果



はじめに

物品管理システムは、ICタグ・バーコード等の自動認識技術によって現物と台帳を紐づけ、棚卸し・貸出し返却・入出庫などの業務を効率化できるツールです。

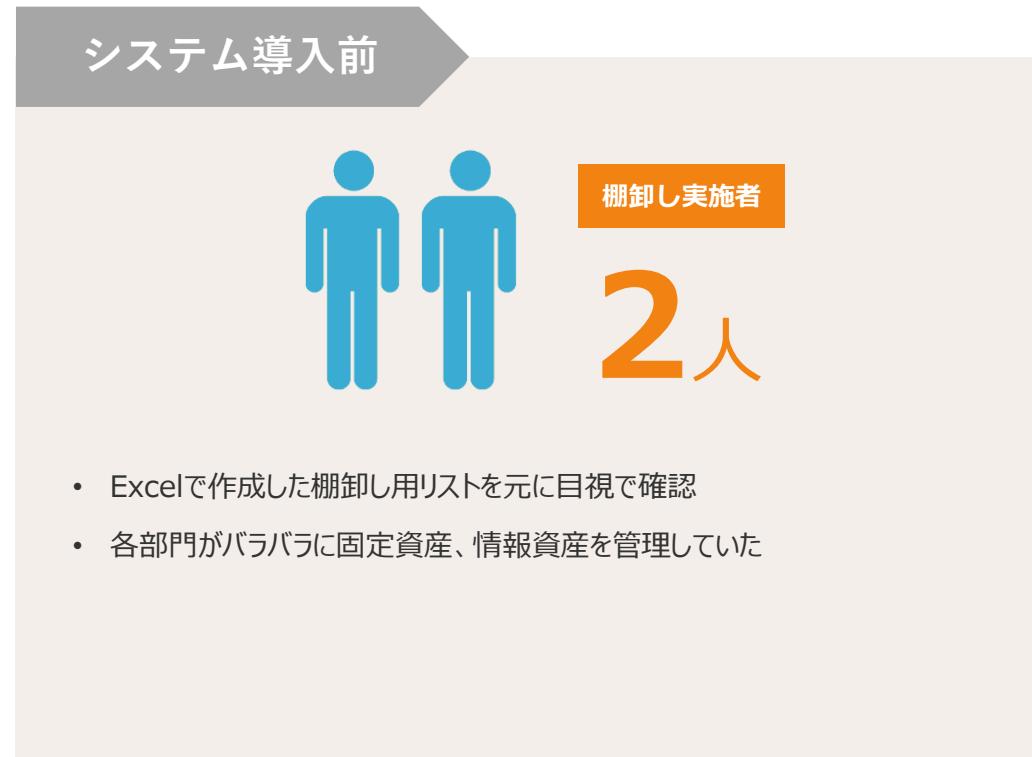
本資料では、弊社が提供する「Convi.BASE（コンビベース）」ユーザーの実際の事例から、システム導入の具体的な効果を数字と共にご紹介します。

-
- ▶ 「固定資産」棚卸し人数削減（株式会社PFU様/情報通信業の事例） . . . P3
 - ▶ 「償却資産」棚卸し時間削減（ネットトヨタ茨城株式会社様/小売業の事例） . . . P4
 - ▶ 「鍵」棚卸し人数・時間削減（株式会社センデン様/不動産業の事例） . . . P5
 - ▶ 「固定資産」棚卸し時間削減（アステラス製薬株式会社様/製薬業の事例） . . . P6
 - ▶ システム導入効果まとめ . . . P7

「固定資産」棚卸し人数削減（株式会社PFU様/情報通信業の事例）

- ・ **管理対象**： 固定資産・情報資産 約22,000点の一元管理
- ・ **導入目的**： 棚卸し効率化

事例記事：株式会社PFU様
<https://convibase.jp/result/pfu>



「償却資産」棚卸し時間削減（ネットトヨタ茨城株式会社様/小売業の事例）

- ・ **管理対象**：26店舗、4施設の償却資産 約1500点
- ・ **導入目的**：属人化になっていた償却資産管理の改善

事例記事：ネットトヨタ茨城株式会社様
<https://convibase.jp/result/netztoyota-ibaraki>

システム導入前



棚卸し時間/1店舗

半日～3日

- ・ 経理担当者1名が全拠点の償却資産管理を担当
- ・ 管理が属人化し、管理状況がわかる人がいない
- ・ 台帳と現物が一致しない

システム導入後



棚卸し時間/1店舗

15分

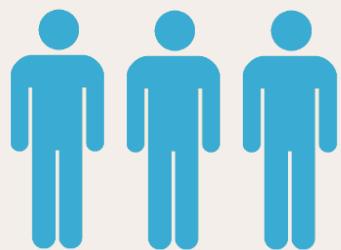
- ・ QRコードを現物に貼付、iPadで読み取って棚卸し
 - ・ 棚卸し作業の効率化を実現
- ・ 店舗間の物の移動が把握できるようになった
- ・ 現物と台帳の情報が一致するようになった
- ・ 社員の資産管理の意識が向上した

「鍵」棚卸し人数・時間削減（株式会社センデン様/不動産業の事例）

- 管理対象：16店舗で所有する鍵
- 導入目的：棚卸し・貸出し返却業務の改善

事例記事：株式会社センデン様
<https://convibase.jp/result/senden>

システム導入前

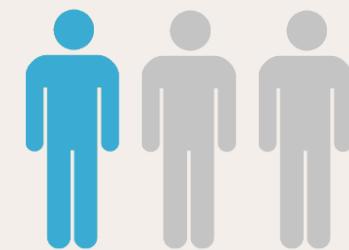


棚卸し工数/1店舗

3人で3時間

- Excel台帳で管理
- 毎月1回棚卸しを実施
- 店舗間の鍵の所在確認に手間がかかる
- 貸出し・返却管理は台帳に手書きで記入していたが記入の不備が発生することもあった

システム導入後



棚卸し工数/1店舗

1人で10分

- 棚卸しにはICタグ、貸出しにはQRコードを利用
 - ICタグの複数一括読み取りで棚卸しにかかる人手と時間を削減
- 「Convi.BASE」で鍵の所在がひと目でわかるようになった
- 貸出し・返却処理はスマートフォンでQRコードを読み取るだけになり、記入の不備がなくなった

「固定資産」棚卸し時間削減（アステラス製薬株式会社様/製薬業の事例）

- ・ **管理対象**：拠点、工場、研究施設の固定資産
- ・ **導入目的**：資産の一元管理・棚卸し効率化

事例記事：アステラス製薬株式会社様
<https://convibase.jp/result/astellas>

システム導入前



棚卸し時間

37 時間

- ・ 紙の台帳で管理
- ・ 棚卸しは第三者立会いで行い、人的・時間的コストが発生
- ・ 棚卸し後、追求しきれない不明品や見落としの発生

システム導入後



棚卸し時間

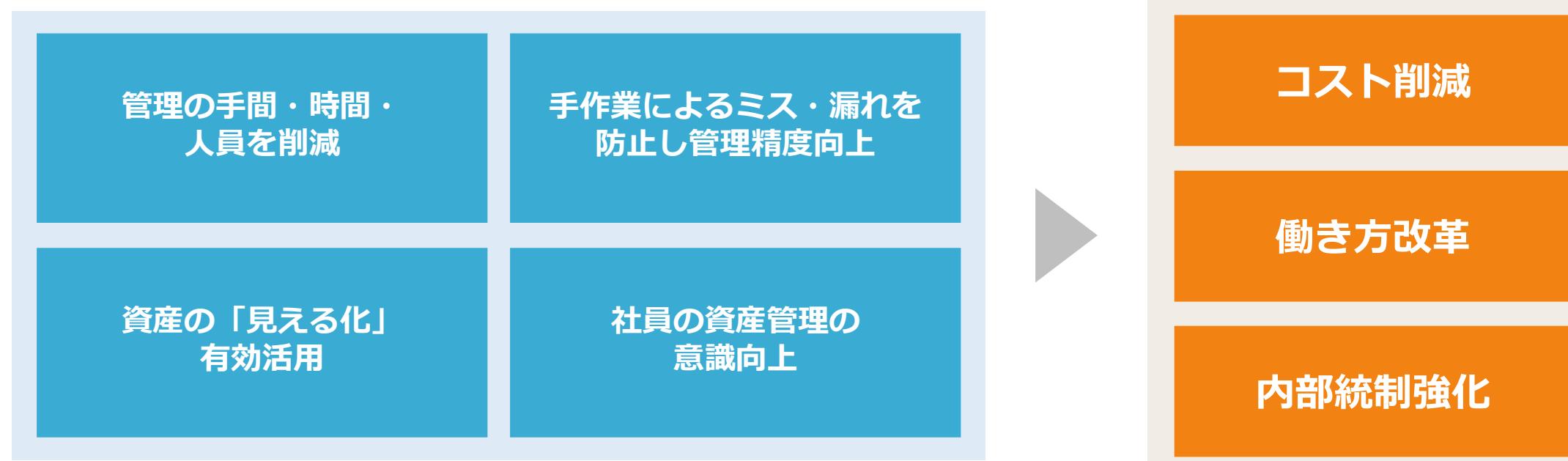
10 時間

- ・ QRコードを現物に貼付し、棚卸しに利用
 - ・ 棚卸しにかかる手間と時間が削減され、本来の業務に集中できるよう
- ・ 見落としや転記ミス防止で管理精度向上
- ・ 少額資産も含めて台帳に登録し、資産を有効活用
- ・ 業務関連手続きをまとめたデータベースとしても活用

システム導入効果まとめ

ここまで紹介してきたように、物品管理システムを導入することで物品管理業務の効率化・管理精度の向上を実現することができます。

そして、これらの導入効果は物品管理担当者の負担を減らす効果だけでなく、会社全体の「コスト削減」「働き方改革」「内部統制強化」にもつながります。



物品管理システム「Convi.BASE」で業務効率化

Convi.BASE (コンビベース) とは、**あらゆる物品管理を支援するクラウドサービス**です。

「面倒な棚卸しを楽にしたい」「物品の紛失が発生している」など、管理対象を問わず、**あらゆる物品管理の「困った」**を解決します。

2025年1月で提供開始から**20周年**を迎える、おかげさまで**導入実績No.1**※の物品管理システムとなりました。



※ 日本マーケティングリサーチ機構調べ（2023年2月期_実績調査）

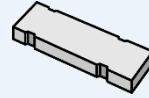
物品管理システム「Convi.BASE」で業務効率化

柔軟な管理台帳で物品情報を一元管理し、QRコードやICタグで現物と紐づけることで、資産の状態や状況などを簡単かつ正確にマネジメントできます。

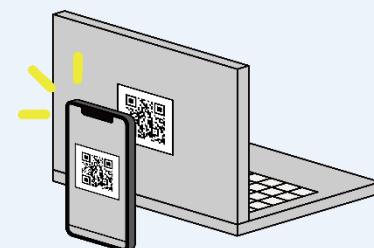
情報を一元管理できる
柔軟な台帳アプリケーション



QRコードやICタグで
現物と台帳を強力に紐づけ



スマホで管理ラベルをスキャンして、
棚卸し、貸出し返却、移動管理、在庫管理、点検管理など



※ICタグのスキャンはiOSデバイスとBluetooth接続する専用のRFIDハンディリーダーが必要です。
※AndroidアプリはQRコードに対応しています。

物品管理システム「Convi.BASE」で業務効率化

柔軟な項目設定で既存の運用に合わせたお客様専用の管理台帳を作成できます。
そのため、コンビベースは管理対象を問わずにご利用いただけます。

1

固定資産・備品



資産棚卸し



2

リース資産



リース期限管理



3

重要文書・文書箱



契約・廃棄期限管理



4

IT資産



貸出し返却



5

工具



点検管理



6

計測器



校正管理



7

店舗什器・厨房機器



移動管理



8

在庫・消耗品



入出庫・数量棚卸し



9

防災備蓄品



消費期限管理



物品管理にお困りでしたらお気軽にご相談ください！

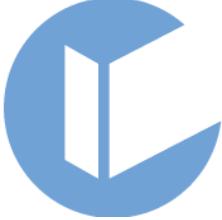
Convi.BASEがもっとも選ばれる理由は「**柔軟な管理項目**」です。

お客様専用の管理台帳を作成し、お客様の運用に合わせてご利用いただけます。

「こんな運用できる？」など、まずはお気軽にご相談ください！

オンライン無料デモに申し込む

- 何ができるのか概要を聞きたい
- 導入事例・運用事例を聞きたい
- 機能や費用について質問したい
- 物品管理の始め方を相談したい
- 自社の運用に合うか確認したい
- ラベル発行・貼付代行について聞きたい



Convi.BASE

お問い合わせ

株式会社コンビベース
営業部 マーケティンググループ



03-5643-6743



cb-info@convibase.co.jp